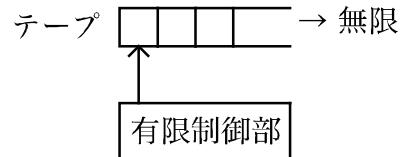


## チューリング機械



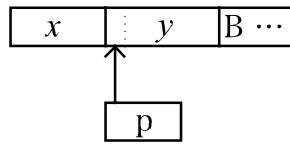
テープには書くこともできる  
ヘッドは右にも左にも動く

入力列  $x$  は、左に詰めて与えられる

動作

- (a) テープのヘッドの下の \_\_\_\_\_
- (b) \_\_\_\_\_
- (c) ヘッドの下の記号を \_\_\_\_\_
- (d) ヘッドを 1 コマ右または左に動かす

様相  $(p, x, y)$



様相  $c_1$  と  $c_2$

$c_1 \Rightarrow c_2$  : TM が \_\_\_\_\_

$c_1 \xrightarrow{*} c_2$  : TM が \_\_\_\_\_

入力列  $x$  に対し、

ある  $s_f \in F$  と、ある  $y, z \in \Gamma^*$  が存在し

\_\_\_\_\_

## 定義5.1 チューリング機械 (TM)

$$M = (K, \Sigma, \Gamma, \delta, s_0, B, F)$$

$K, \Sigma, s_0 \in K, F \subseteq K$  は fa と同じ

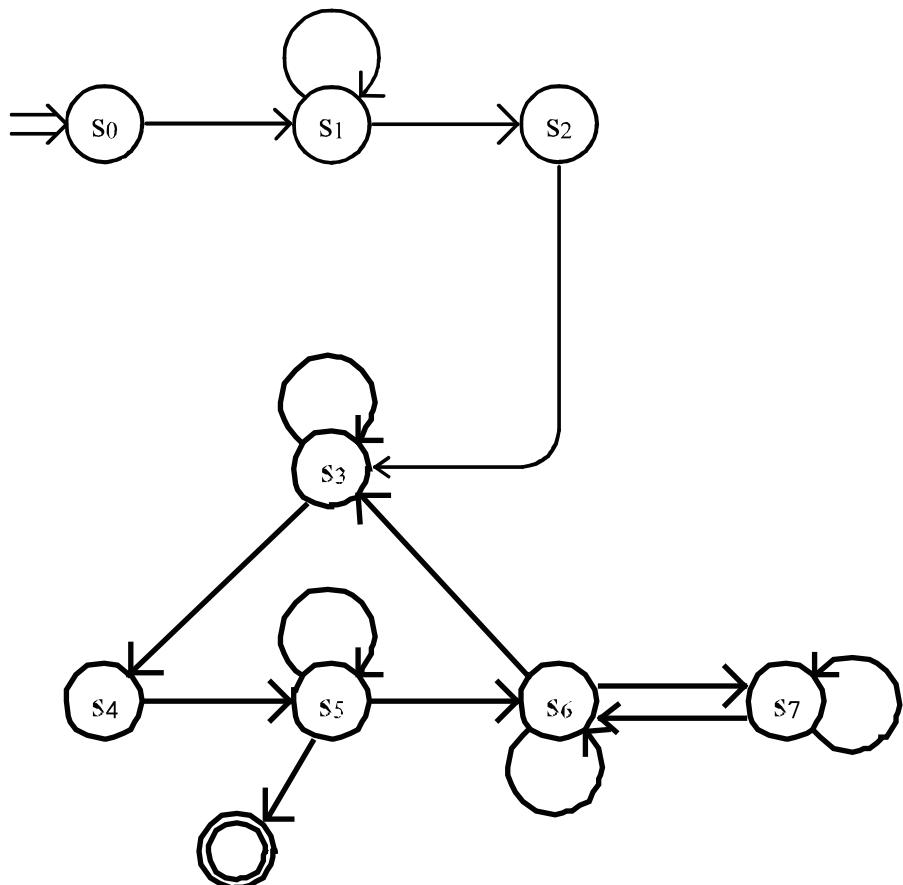
$\Gamma$  : テープ記号

$\delta$  : 状態遷移関数

$$K \times \Gamma \rightarrow K \times \Gamma \times \{L, R\}$$

B : 空白  $B \in \Gamma$

例題5.1  $\{1^{2^n} \mid n \geq 0\}$  を認識するTM



例題5.2  $\{xx \mid x \in \{0,1\}^*\}$  を認識するTM

列  $x$  をスキャンし, \$と&で囲む。

同時に \_\_\_\_\_

奇数なら停止して受理しない

偶数なら, 入力列は  $a_1 a_2 \cdots a_n a_{n+1} a_{n+2} \cdots a_{2n}$

ヘッドを左端に戻し, \_\_\_\_\_ で記憶。 ( $a_1$  は  $0 \rightarrow 0'$ ,  $1 \rightarrow 1'$  に)

ヘッドを右へ動かし,  $a_{n+1}$  を探して比較。 ( $a_{n+1}$  は  $0 \rightarrow 0'$ ,  $1 \rightarrow 1'$  に)

ヘッドを左端に戻し,  $a_2$  と  $a_{n+2}$  を比較…

$a_{n+1}$  の探し方

\_\_\_\_\_ とプライム ('') を付けていき

最後に残った記号が  $a_{n+1}$

例題5.3  $\{0^n 1^{n^2} \mid n \geq 1\}$  を認識するTM

$n$  個の0を右端へコピー。

これを  $n$  回繰り返す。  $\rightarrow$  \_\_\_\_\_ となる。

1の個数とコピーした0の個数が等しいか?

列  $x$  をスキャンし, \$と&で囲む。

同時に \_\_\_\_\_

回数を \_\_\_\_\_ 数える

コピーした0をプライム付きの記号に  $0'$

繰り返し回数を<sup>^</sup>を付けて数える